釜川右俣千倉沢

記 T村M

2023/9/2(土)~3(日)

メンバー: T村M、T村E、(会員外)K村

小松原湿原を源流とし、三ツ釜というスプーン状の大釜を持つ釜川。左俣の千倉沢、右俣のヤド沢があるが、5年前に右俣のヤド沢へ1泊2日の日程で遡行した。その時に気になっていた左俣の千倉沢を今回 遡行した。ヤド沢の50m滝のような大滝はないが、ゴルジュや水流の強い滝の高巻で難しさとしてはこちらの方が上だと痛感した。

2023/9/2(土) 晴れ

前夜は越後田沢駅で仮眠。朝移動し、釜川林道ゲート前に車を止める。

7:22 ゲートから川に向かって轍の道を下り、15分程で入渓点の取水口に降り立つ。取水口の水量は5年前よりも多かった。







取水口を越え、15分ほどの河原歩きの後、すぐに細長いトロが現れる。左岸の明瞭な巻き道で出口 の滝と、その先の小滝を3つ程巻いて沢へ残置の寅ロープで降りた。







ここからはしばらく巨岩帯が続く。巨岩帯は先が見えないのでルート選びに苦労した。







9:16 二俣に到着。右俣に入る。ここから大きな釡と滝が始まる。



最初の5m滝は左岸をヘツリそのまま滝の右壁を登った。落ち口手前のトラバースが少し悪かった。



チョックストーン滝は30mほど手前から左岸を巻き、落ち口に懸垂で降りた。ゴルジュ帯は左岸を少し上がったところを通過し出口の5m 滝は右岸を水に浸かり滝の手前の小さなルンゼ状の壁を登った。



5 m滝のトロは左岸をヘツり、最後は5 mほど泳いで滝の右壁の岩場に乗りあげそのまま直上する。 5 年前は水量が少なく滝の右壁の岩場に乗りあげるのに難儀したが、今回は水量多めのため簡単にあがることができた。



続いて出口の狭い滝を抜け大岩の右を這い上がると、広くなった河原に三ツ釜が目の前にドーンと現れる。







三ツ釜着。スプーン状の釜を持つ滝が美しい。1段目は滝右側のスラブのフェースを登り2段目は左岸の藪を巻いて右俣のヤド沢側に降り立つ。ここで小休止をして三ツ釜を上流から眺める。スラブと丸い釜が三段になって落ちている。とても珍しい景色だ。







三ツ釜から左俣の千倉沢に入る。綺麗なナメで多くの滝が丸い釜を持っている。大きな釜の淵を滑り落ちない様に慎重に進む。







一変してゴルジュっぽくなり、最初の6m滝は右岸のルンゼから巻くが、ルンゼの登りだしと、ルンゼから左のフェースへ抜ける部分の足場が悪く苦労した。そして、次の8m滝は、右岸をへつっていき直上して上がれるらしいが、ここも右岸から巻いてしまった。この高巻が大高巻になり落ち口に15mほどの懸垂で下降した。この巻きも足場の悪い急な斜面を登ることになり時間がかった。この二つの滝の高巻でザックを後づけで引き上げたりしたため3時間近くかかってしまった。



8 m滝を巻き終えたところで17時30分をまわっていたので、清水沢の出合いまで行くのは無理と判断。降りたところからすぐの右岸に適地があったのでここを本日のテン場とした。焚火を囲み、ウインナーを直火で炙りビールで乾杯。夕食はK村さん特製ゴーヤカレー。ルーもスパイスをかけ合わせた本格カレーでゴーヤの苦味とスパイスの辛味が効いた大人のカレーでおいしかった。



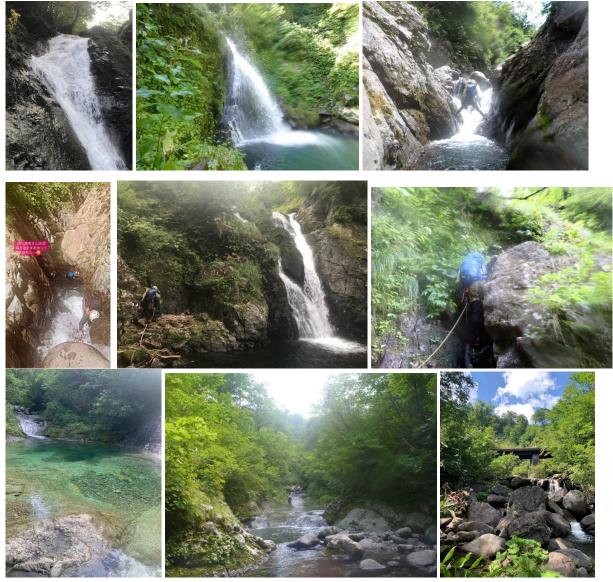
コースタイム: 釜川林道ゲート 7:22 ~ 7:40 取水口 ~ 9:16 二俣 ~ 9:20 5m 滝 ~ 9:50 チョックストーン滝 ~ 11:07 ゴルジュ出口5m滝 ~ 11:35 5m 滝のトロ ~ 11:55 ゴルジュ帯 ~ 12:20 三ツ釜大滝 ~ 12:50 三ツ釜大滝上 ~ 14:55 6m 滝 ~ 17:50 幕営適地

2023/9/3(日) 晴れ

朝も昨晩に引き続き、K村さんが厚切りベーコン入りクリームリゾットを作ってくれた。たっぷりと朝食を摂り、タープとツェルトを撤収。



7:50 出発。最初の2段12m滝を滝の左壁から入り滝の左側を水流沿いに上がったが、次の清水沢出合い手前の15m滝は右岸から高巻いた。清水沢出合いから先のゴルジュ帯も小さな滝が続き、水に浸かったり、泳いだり、へつったりで、大変だった。2条15m滝を右岸の灌木を利用して登ると渓相も穏やかになり、綺麗な釜を持つナメが続く。



12:50 林道横断地点着。遡行終了となる。沢装備を解き、靴を履き替え、この後の長い林道歩きに備える。 13:25 下山開始。横断地点の橋の上はアスファルトで舗装されているが、橋を渡ると林道に藪が生い茂っていて 藪をかき分けながら進む。



1時間位で抜けられるかと思ったが、なかなか藪が終わらず、藪を抜けるのに3時間近くかかった。藪を抜けてからは、歩きやすい林道となり、ヤド沢終了点、小松原湿原登山口を通過し長い下りの後、やっと釜川林道ゲートに到着。下山で5時間、予想以上にかかった。「ゆくら 妻有」で温泉に浸かり疲れをいやし帰路につく。K 村さん、T 村Eさん2日間ありがとうございました。



コースタイム: 幕営適地 7:50 ~ 8:13 2段12m滝 ~ 9:30 清水沢出合手前の 15m滝 ~ 10:25 清水沢出会い ~ 10:30 ゴルジュ帯 ~ 11:30 林道手前15m 滝 ~ 12:50 林道横断地点(遡行終了) 13:20 ~ 16:40 ヤド沢終了点 ~ 16:47 小松原湿原登山口 ~ 18:15 釜川林道ゲート